

社会的養護の措置 児童及び自立支援 事業	【パソコン寄贈&オンライン講習会】対象となる子どもに1日間のオンラインパソコン講習とパソコン1台を無償提供する。	4月から3月まで全8回(1都3県)8月に4日間(沖縄)	ビデオ会議	8人	東京・埼玉・千葉・神奈川・沖縄の1都4県の社会的養護下の高校生と出身者	74人	7,303千円
	【パソコン講習会】対象となる子どもに1日間のパソコン講習とパソコン1台を無償提供する。	8月と11月の計2日間	高知市内(2か所)	5人	高知県の社会的養護下の高校生と出身者	18人	2,198千円
	【パソコンつか】施設を訪問して、子どもと一緒にプログラミングや動画編集などを体験する。	2月に1回	沖縄県内の児童養護施設2か所	6人	当該施設の入所児童	25人	2,636千円
	【ジョブリハ プログラミングの仕事】プログラミングに関する通年のスキルトレーニング。	5月から8月まで全4回(プログラム前半で終了)	ビデオ会議	6人	社会的養護下の高校生など	9人	289千円
	【ロッカーズ・ルーム】社会的養護出身者の相談に乗り、その他必要な支援をする。	随時	事務所ほか	2人	社会的養護の出身者	6人	126千円
パーソナルコンピュータ及び情報機器の再資源化事業	企業等で使用済みとなったパソコン等の寄付を受け、その売却益を事業費に充てつつ、資源の再利用を図る。	随時	希望のあった企業の事業所など	4人	他の各事業の受益者	他の各事業の受益者	2,369千円
児童福祉の浸透と啓発を図る事業	【絵画プロジェクト】企業のオフィスに社会的養護児童の絵画を飾り、社会的養護の啓発を図る	通年	企業オフィス(1社)	2人	該当オフィスの社員・訪問者など	不特定	262千円
	【社会で子育てドットコム】ウェブサイトを通じて社会的養護の浸透・啓発を行う。	随時(常設ウェブサイト)	https://shakaidekosodate	1人	不特定多数	不特定	2千円

			.com				
その他この法 人の目的を達 成するために 必要な事業	【社会的養護職員向け IT セキュリティ/リテラシー 研修】都内の社会的養護職 員への IT セキュリティ/ リテラシーの研修を無料 で実施する。12 月には報 告会を対面で開催した。	5 月～12 月に 19 回実施	ビデオ会 議	5 人	都内の児 童養護施 設・母子 生活支援 施設・自 立援助ホ ーム	16 施設、 約 200 人	3,703 千 円
	【支援をつなげる】企業の 寄付・ボランティアなどの 資源を、社会的養護の現場 のニーズとつなげ、効果的 な支援を図る。	5 月、6 月、12 月	企業オフ イス、都 内母子生 活支援施 設ほか	5 人	母子生活 支援施 設、地域 の食支援 対象者	母子生活 支援施設 8 か所、 その他不 特定	2,146 千 円
	【支援をつなげる】企業の 寄付・ボランティアなどの 資源を、社会的養護の現場 のニーズとつなげ、効果的 な支援を図る。	5 月、6 月、12 月	ビデオ会 議ほか	2 人	社会的養 護下の子 ども、ほ か	未定	3,672 千 円

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 0 】千円)

定款に記載 された 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	事業費 (千円)